

平成26年1月31日発行

看護連盟とやま

謹賀新年



目次

新年のごあいさつ

富山県看護連盟	会長	稲田まつ江	2
日本看護連盟	会長	草間 朋子	2
参議院議員		たかがい恵美子	2
衆議院議員		あべ 俊子	3
参議院議員		石田まさひろ	3
平成25年度県別会議			3
平成25年度県別リーダーセミナー			3
支部の活性化策			4・5

平成25年度活動報告	6
若手会員研修会	6
会員研修会	6
看護管理者ワークショップ	6
青年部研修会	6
県外研修会	7
平成26年6月までの活動予定	7
平成26年度要望事項	7
平成25年度秋の叙勲	8
平成26年度看護連盟会員募集	8
編集後記	8

新年のごあいさつ



新年のあいさつ

富山県看護連盟

会長 稲田 まつ江

新年おめでとうございます。

会員の皆さまには、お健やかに新春をお迎えになられたことと、お慶び申し上げます。日頃より看護連盟活動にご尽力いただき、心から感謝いたします。特に昨年は参議院選に際し会員及びご家族の皆さんのご協力をいただき看護職の代表「石田まさひろ」を国政に送り出すことができました。

これで看護連盟の代表議員は3人になりましたが、今後国政での活躍をしっかりとウォッチしましょう。さて、富山県看護連盟も14支部を中心に、看護協会の目指す政策実現のために積極的に活動を続けています。その根幹となる組織強化面では会員の目標数を、まずは看護協会員数の60%をめざし努力したいと思います。

今年も連盟活動を一人でも多くの方にご理解いただき、実りのある年になることを願っております。どうぞご指導、ご支援をよろしくお願ひいたします。



日本看護連盟

会長 草間 朋子

謹んで新春のお慶び申し上げます。

昨年は、石田昌宏参議院議員が誕生し、看護職では初めての男性議員として、フレッシュな感覚で頑張って活動しております。阿部俊子議員、高階恵美子議員も、それぞれ、要職のポジションを得ることができ、看護政策に関することはもとより、幅広い領域の活動を展開し、「看護の代表ここにあり」と存在感がありうれしいことです。

看護界が抱えている様々な問題を、看護職が自らの力で自律的に解決していくために会員のみなさまと一丸となって、連盟を、社会を動かすことができる「力強い組織」として発展・進化することを目指して、全力投球してまいります。

ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



参議院議員

たかがい 恵美子

富山県看護連盟の皆様へ、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

第二次安倍政権の誕生から12ヶ月間、政策の重点は財政再建と経済活性化、そして新たな成長戦略の発信へ注がれて参りました。

いわば我が国が将来健やかな成熟社会へ飛躍して

いくための基盤整備が行われたわけです。これから

は、国民のいのちと暮らしの安全・安心を安定的に保証するための社会保障制度体系全般にかかる諸々の大改革を進める段階に入ります。

社会保障を実現するプロ集団として、いよいよ看護職が現場の声を政策へ届ける時がやって参ります。私も看護職の一人として、微力を投じて参ります。

皆様にとりまして、幸多く伸びやかな繁栄の年となりますことを心より祈念いたします。



衆議院議員

あべ 俊子



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

富山県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は全国の看護連盟の皆様のお力添えのおかげさまで、国政で頑張る同志が増えた意義深く喜ばしい年となりました。

また私自身も、9ヶ月間にわたり外務大臣政務官を拝命し、内閣の一員として務めさせて頂けた学びの多い年でした。

新しい年を迎え、超高齢社会にもまた一歩近づきました。私が政治の道を志した原点である「安心できる社会保障制度の確立」への思いを胸に、看護界が抱える諸課題の解決に向けて、引き続き日々前向きに取り組んでまいります。富山県看護連盟の皆様、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



参議院議員

石田 まさひろ

富山県看護連盟の皆様、新年あけましておめでとうございます。

昨年7月に行われました参議院選挙におきましては、皆様からの熱い思いに支えられ、初当選を果たすことができました。重い役割を自覚し、頑張って参ります。

今年は、通常国会において引き続き社会保障制度改革の議論が進められ、医療制度、介護保険制度等の具体的な内容の検討に入ります。現場の意見を盛り込んだ法案整備に向けて力を尽くしていきます。

私たち看護職がそれぞれの力を発揮“いい看護をした”と実感できるよう、現場の声を、国政に反映していきたいと思います。この大きな転換期に、皆様とともに手を携え歩んでまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。



平成25年度 県別会議

平成25年10月18日（金）9:00～11:00

会場：看護研修センター

参加者：本部役員、県役員、支部長、支部幹事長

協議事項：第23回参議院議員選挙

県連盟の総括

県連盟支部の総括



投票結果：3,495票 会員比率：83%

今回の選挙総括をし、次回の選挙に向けて「看護職域代表は看護職で当選させる努力が大切」であることを確認。

平成25年度 県別リーダーセミナー

平成25年10月18日（金）13:00～16:00

会場：看護研修センター

参加者：支部長、支部役員、リーダー、サブリーダー

講演：看護政策の実現に向けて

グループワーク：現場の声を政策にどうつなげるか

講師：本部役員、県役員



看護連盟の目的を再確認し、その活動を牽引するのは会員に最も近いリーダー・サブリーダーであると認識した。

今年の干支です！
いななきましよう



支部の活性化策

～私はこうして支部の活性化を図ります～

黒部・魚津支部



黒部・魚津支部
幹事長
三浦 唱子

新川地域の医療施設は看護師不足が慢性化しています。支部研修で話題になるのは、看護師不足に関連した職場環境や待遇の問題、子育て支援の問題、慢性的な看護師自身の疲れです。職場内の愚痴になりがちなこのような問題を、支部研修の場で他施設の人たちと意見交換することを積極的に進めています。良い看護を提供するためにはまず看護師自分が元気になります。身体を動かしたり、アロマオイルでマッサージをしたり、リフレッシュと癒しを提案します。休日に参加してくれる皆さんに感謝しています。



富山東1支部



富山東1支部
支部長
高利 仁子

富山東1支部は、会員の大半を自施設が占めています。支部の施設の拡大も課題ですが、まず自施設の会員の連盟への関心・理解を深めることが重要と考えています。若年層の政治への無関心は、かつての自分自身と重なります。

施設内で看護の問題と連盟活動について語り合える場を少しでも増やし、政治に触れる機会を提供していく必要だと思います。院内研修など、幹事長・リーダー・連絡員



と協力して情報を発信していきたいと思います。また、他施設の新規加入や非会員に向けてのアプローチも並行し取り組みたいと思います。

富山北1支部



富山北1支部
幹事長
多喜 宏平

私は、青年部推進委員会のメンバーとして、選挙活動や若手研修会などに参加し、そこで改めて若手看護師の連携が必要であると感じました。

そのため若手看護師が参加しやすいようなランチミーティングや座談会などの研修会を計画し、また青年部の活動を積極的に情報提供して活動への参加を促したいと考えています。



上市支部



上市支部
支部長
渡辺 富美子

上市支部は、支部活性化策の一環として支部役員会を定期的に毎月1回開催する事を年間計画とし、夜勤をしているリーダーや、若い年齢層のサブリーダーでも出席しやすい体制をとっています。毎月の役員会では、現場の会員と看護連盟とのつながりを深めることに重点をおき、支部研修会の企画として、会員の要望を重視した内容を取り入れるよう努めています。特に、多忙な看護業務での心身の疲労を癒すような研修内容は、会員に大変好評で予定した人数以上に参加者が増え、支部活性化に効果があると考えています。



富山東2支部



富山東2支部
支部長
島 真知子

昨年まで、会員対象に連盟の役割理解を目的とし、統基基礎研修を中心に活動していました。出来るだけ多くの会員の皆さんに参加して頂くために工夫を重ねてきました。しかし、参加者に偏りがあり同じ方が複数回参加されている状況となっています。

今年は、会員以外の方々にも研修の参加を募り、連盟の役割や必要性を理解していただき、会員拡大に繋げていきたいと思います。また、支部幹事、リーダー、サブリーダーと連携を密に取り、支部を活性化していきたいと思います。



富山北2支部



富山北2支部
支部長
石原 佐裕美

今年は、施設ごとのミニ研修に力を入れようと考えています。
『1人でも多くの会員に連盟活動を理解してもらう』それには、一人ひとりの顔を見て伝えることが必要だと思います。それを実行するには、施設リーダーの力が不可欠であり、会員一人ひとりに声をかけ、その声を支部長まで届けることによって、個々が連盟会員であることを自覚し、支部の活性化にも繋がると考えています。

私たちが、より健康で、仕事に生きがいと誇りを持って働き続けられるような政策実現を目指します。



支部の活性化策

～私はこうして支部の活性化を図ります～

今年の干支です！
いななきましよう



富山西1支部



富山西1支部
支部長
石井 洋子

私の支部は、小～中規模の民間病院、施設がいくつか集まった会員200人強で構成されています。支部での研修はほとんど富山6支部合同で行っており、参加率はあまり高い方ではありません。そこで、各病院、施設のリーダー、サブリーダーと定期的に集まる機会を設け、連絡を密にして会員の増加を図り、また、それぞれの施設でミニ研修を企画したりして、看護連盟に対して意識の向上を図りたいと思います。



富山西2支部



富山西2支部
幹事長
田島 佑一

西2支部は会員数が多いのですが、支部単独での活動は少なく、支部内の施設との信頼関係や、活動に対するコンセンサスが十分に得られていないように感じられます。この現状を踏まえ、私の支部活性化策は、Face to Faceによる「熱伝導」の促進です。多くの会員を集め勉強会を開催することも効果的ですが、普段馴染みの無い政治的活動に理解協力を得るためにには、支部内の看護師の主体的な意思や信頼関係



射水支部



射水支部
支部長
釣 朱實

射水支部の支部長になりました。3年目を迎えました。当支部は看護協会の会員数と連盟会員数の割合が低くまだ連盟会員が増加し、組織力が増大できる可能性が大きい支部だと思います。看護職の皆さんに連盟の活動をより理解していただけるよう努力したいと思います。

自分たちの働く職場環境を良くすることが、離職防止や質の向上につながり、それを私たちが選出した看護職代表の国会議員が、現場の声として国政へ届けているか关心を持つことが大切です。それらのことを目指し、リーダー・サブリーダーと連携し、職場の活性と共に連盟活動の活性につなげたいと思います。



高岡・氷見1支部



高岡・氷見1支部
支部長
中西 美雪

高岡・氷見1支部では、組織強化のため、研修会等での連盟活動の紹介や、一つでも多くの施設訪問を行って会員増員を働きかけています。特に若い層への働きかけは重要で、現場の声に耳を傾け、共に支部の活性化に向けて努力したいと思っています。これからも、皆さまのご協力をお願いいたします。



高岡・氷見2支部



高岡・氷見2支部
支部長
太田 絹子

私の支部活動の中心は、組織強化を図ることです。新規の会員増は勿論のこと、会員数を減らさないようにすることで、特に若い看護師に連盟という組織が看護職にとってなぜ必要なのかを伝えることが重要だと思います。そこで若い年代の人からアクションを起こしてもらうために、連盟の研修を受けた人を中心に研修を行っています。連盟について自分達で考え、理解して進んで活動に参加できる動機付けに繋がるよう支援しています。



今年の干支です！
いななきましょう



支部の活性化策

～私はこうして支部の活性化を図ります～

砺波支部



砺波支部
支部長

作田 克喜

ることが大切で、看護の代表を選挙に出すときは、心を一つにして前進したいのです。

- ①看護職のニーズにあった研修会を企画する。
- ②看護協会と共にできる研修内容を考える。
- ③各病院のクリニカルラダーシステムのレベル評価に看護連盟の研修受講を評価対象に入れる。
- ④役員の交代により、新しい風を送りこむ。新しい人脈で組織を強化拡大する。

昨年、参議院議員選挙が行われました。結果は伸び悩み、3年前よりも得票数が減りました。看護協会と看護連盟の隔たりも気がかりです。各病院、施設でもそれぞれの立場が優先され、看護職が一つになりきれない現状があります。

しかし、看護という大きな枠組みで一つにな



小矢部支部



小矢部支部
支部長

渡辺 清美

国会に私たちの代表を送るために、政治活動のできる組織が必要であり、それが看護連盟の役割であること、今まで看護職に関する制度や法律に関して多くの成果を残していることを理解してもらう努力をしたいと思います。

今後も看護連盟のホームページや各議員の活動を通じて医療政策や看護連盟の活性化を図りたいと思います。



南砺支部



南砺支部
支部長

清都 静子

看護連盟のスローガンは「ベッドサイドから政治を変える！」です。そのためには、現場の声を政治に伝え、制度を変えていくことが先決です。

支部では基本的に忠実に以下のことを徹底したいと思います。

- 1 連盟活動の情報の提供
- 1 各施設の幹事やリーダーの役割の徹底
- 1 会員の声の聴取
- 1 会員数の増加拡大



平成25年度 活動報告

若手会員研修会

平成25年8月3日(土) 会場:看護研修センター 参加者:135名
講 師:衆議院議員 あべ俊子氏
テーマ:若者の力が政治を変える



あべ俊子議員からは看護職にとって関心の高い勤務体制や教育カリキュラム、看護記録などへの提言、看護診断等の一元化、看護職の処遇についての考え方の講演があった。同時に看護連盟の現状と課題についての基礎知識を連盟会長からあった。

会員研修会

平成25年9月7日(土) 会場:サンフォルテ 参加者:165名
講 師:参議院議員 たかがい恵美子氏
県議会議員 五十嵐務氏
テーマ:国政報告、富山県の医療事情について



たかがい議員からは現在国会で議論されていること、社会保障の今後、看護問題小委員会での検討課題、8月22日の社会保障制度改革国民会議の方針等について情報提供を受けた。また五十嵐県議からは県内の医療事情について資料をもとに講演を受けた。

看護管理者ワークショップ

平成25年10月26日(土) 会場:看護研修センター 参加者:55名
講 師:日本看護連盟会長 草間朋子氏
テーマ:看護の動向と組織強化の必要性
グループワーク:現場でかかえている看護管理者の課題



草間会長は看護を取り巻く課題と、それらを議論解決するためにも看護職のキャリアを行政、看護の組織団体の中に送り込む必要性を熱く語られた。また看護管理者が現場で抱える課題について抽出した項目を草間会長に託した。

青年部研修会

平成25年11月9日(土) 会場:古洞の森自然活用村 参加者:23名
講 師:青年部推進委員長 宮本輝美
テーマ:看護連盟と若手会員の役割
グループワーク:日常業務の課題について語ろう



会員の20歳代、30歳代を中心に、まず組織強化を図ろうと第一歩を踏み出した。今回は青年部推進委員会関係で看護連盟の基礎知識を学び周囲に存在する課題について議論した。

県外研修会

平成25年9月25日(水)・26日(木) 会場：国会見学・JNA会館視察 参加者：36名



国會議事堂前で全員集合写真



石田議員の執務室を訪問しました



石田まさひろ議員



たかがい恵美子議員



JNA会館前

富山県選出の国会議員の皆さんと懇談しました



衆議院議員
宮腰 光寛氏



衆議院議員
橋 慶一郎氏



衆議院議員
田畠 裕明氏



参議院議員
野上 浩太郎氏

例年のごとくバスを1台チャーターして36名で実施した。JNA会館の視察と日本看護連盟本部の表敬訪問、明治神宮参拝、二日目は主目的の国會議事堂（参議院）見学と看護職国会議員、県選出の国会議員との懇談の機会を持ち、看護連盟が県へ提出している要望事項への支援を訴えた。

平成26年6月までの活動予定

項目	開催日時	場所
平成26年度 通常総会	日本看護連盟	平成26年6月 3日(火)
	富山県看護連盟	平成26年6月14日(土)
平成26年度 新人研修	第1回	平成26年4月19日(土)
	第2回	平成26年4月20日(日)

平成25年10月11日(金) 県看護連盟と県看護協会が連名で県議会に要望書を提出し説明しました。

平成26年度 要望事項

1. 看護の質の向上について

- (1) 県内に新たな4年制看護大学設立
- (2) 富山県認定看護師教育センターの運営支援
- (3) 県西部における看護師養成機関統合への支援
- (4) 新人看護職員卒後研修制度の充実
- (5) 介護保険施設等で働く看護職員の研修の拡大
- (6) 新人期からの保健師現任教育体制の一層の整備
- (7) 各種研修事業の推進

- (2) 子育て支援の充実
- (3) ナースセンター事業の充実

3. 看護領域の開発・展開について

- (1) 在宅医療推進のための訪問看護の充実
- (2) 助産師の助産実践能力強化支援
助産師のキャリアパスと助産実践能力習熟段階(クリニカルラダー)の開発・普及
- (3) 感染症対策や自殺予防対策等の健康危機管理および地域包括ケアシステム等における保健師の人材確保支援
- (4) 大災害発生時の連携体制の構築

2. 看護職が働き続けられる環境づくりについて

- (1) 看護職のワーク・ライフ・バランスの推進

平成25年度秋の叙勲

受章おめでとうございます

瑞宝単光章

大田淑子さま (元黒都市民病院・看護部長)

平成26年度 看護連盟会員募集

~ 現場の声を国政に、あなたの入会があなたの問題を解決します ~

正会員 年会費

日本看護連盟費 5,000円
富山県看護連盟費 2,000円
合計 7,000円

特別会員 7,000円 賛助会員 1,000円
学生会員 無料

・青年部（20～30歳代）の会員の拡大に期待しています。

・今年は東海北陸ブロック（岐阜県）で全国ポリナビワークショップを開催予定です。



支部配置図 (14支部と会員数)



会員数 (平成25年12月現在)

富山県看護連盟会員数	4,229名
富山県看護協会会員数	7,905名

ホームページの更新をもっとカンタンに

複合機で読み取った原稿をHPへそのままアップ！



VANTEC Webシステム

〒930-0874 富山市寺町10-6 ☎076-443-9111

有限会社 バンテック

www.vantec21.com

Mitsuno display Space Design and Space Produce

株式会社 ミツノ広告

〒930-0803 富山県富山市下新本町1-53

TEL/076-441-8820 FAX/076-433-7624

E-mail / mitsuno@quartz.ocn.ne.jp

富山県看護連盟組織図 平成25年12月



認定看護師育成

●本県の認定看護師登録者数(平成25年7月現在 142人)

分野	人 数	分野	人 数
救急看護	6 (824)	透析看護	3 (167)
皮膚・排泄ケア	20 (1,928)	手術看護	5 (264)
集中ケア	5 (845)	訪問看護	3 (377)
緩和ケア	18 (1,482)	乳がん看護	6 (213)
がん化学療法看護	12 (1,168)	摂食・嚥下障害看護	6 (441)
がん性疼痛看護	6 (705)	小児救急看護	2 (186)
がん放射線看護	1 (138)	認知症看護	5 (345)
感染管理	19 (1,808)	臍帯リハビリテーション看護	5 (386)
糖尿病看護	10 (555)	慢性呼吸器疾患看護	3 (115)
不妊症看護	2 (127)	慢性心不全看護	1 (132)
新生児集中ケア	4 (316)	合計	142 (12,522)

※()内は、平成25年7月現在日本看護協会登録者数

編集後記 会員の皆さん、明けましておめでとうございます。

今年の干支は【馬】。馬は『ものごとがうまくいく』『幸福が駆け込んでくる』などと言われています。年女の私から、皆さまに幸福が駆け込んできますようにパワーを送りますので、連盟活動へのご支援・ご協力をよろしくお願いします。

広報委員